

第2回メディア連携協議会 議事概要

日時：令和3年7月7日（水） 14:00～15:30

場所：WEB開催

【出席者（順不同）】

日本放送協会 丹後舞鶴支局 海老塚記者

株式会社京都放送 報道制作局 南報道制作局長

株式会社読売新聞社 京都総局 宮津通信部兼京丹後通信部 松田記者

株式会社両丹日日新聞社 編集部 大槻記者

舞鶴市 国・府事業推進室 白木室長

舞鶴市 危機管理・防災課 井上災害対策担当課長

綾部市 市長公室 防災・危機管理課 余田課長

綾部市 市長公室 防災・危機管理課 野間担当長

宮津市 消防防災課 角野係長

京都府 砂防課 大石主幹兼係長

京都府 中丹西土木事務所 小河河川砂防課長

京都府 中丹東土木事務所 井口河川砂防課長

京都地方气象台 井立田水害対策気象官

福知山河川国道事務所 矢野所長

【議事1】 第1回由良川メディア連携協議会での意見交換の対応

- ・質疑応答なし

【議事2】 由良川メディア連携協議会での取組に対する情報共有等

- ・質疑応答なし

【議事3】 今後の予定

- ・質疑応答なし

【議事4】 その他情報提供（防災気象情報の伝え方の改善策と取組）

- ・質疑応答なし

【議事5】 意見交換

<株式会社京都放送>

- ・災害が増えているので、引き続き綿密な連携により情報提供をしていただき、メディア側もそれに応えるという形で府民に情報発信していきたい。

<株式会社読売新聞社>

- ・川の水位予測、注意報、警報等について理解できた。
- ・もう少し早くダムの放流に関する情報についても提供していただきたい。

<事務局>

- ・第3回メディア連携協議会で、大野ダムの放流通知等の情報共有を行う。

<株式会社両丹日日新聞社>

- ・道路の土砂災害等による国道の通行止め情報について、確認できるものはあるか教えていただきたい。

<事務局>

- ・総合災害情報システム（DiMAPS）が、河川・道路関係の総合災害情報を確認可能。

<舞鶴市>

- ・舞鶴市では、災害対策基本法の改正について、広報誌、電子メール、SNS等を活用し、広く市民にお伝えしてきたが、市民の反応はいまひとつであった。しかし、今回の熱海市の土砂災害がメディアに取り上げられたことで、市民は強い関心を持つようになった。
- ・出水期前にメディアで防災に関連する、各種特集を組んでいただきたい。
それにより、多くの方に身を守るための方法を知ってもらいたい。

<綾部市>

- ・このメディア連携協議会を通じたの情報提供はありがたく思っている。
- ・市民から防災講座等を開催してほしいという意見もあるので、色々な形で防災情報を市民の方に周知していきたい。

<京都府>

- ・京都府では、洪水予報河川及び水位周知河川以外でも洪水浸水想定区域図を作成している。今後、市町村に情報提供し、ハザードマップ等に反映していただきたい。

<京都地方気象台>

- ・気象台より発信する防災気象情報は、メディアを通じ住民に伝えて頂いており、より適切な情報提供をすることが重要であると考えている。

<事務局>

- ・次回の協議会では、由良川の現場を目で見ていただきたい。

<福知山河川国道事務所>

- ・由良川の特性を知り、さらに様々な由良川の工事内容、取組を知っていただき、今後の連携、よりよい発信方法に取り組んでいきたい。

<事務局>

- ・この由良川メディア連携協議会を通じて、メディアと行政の関係者が連携し、住民自らの確かな避難行動につながる情報提供、共有の充実を図りたい。